

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ES細胞・iPS細胞臨床研究指针对策費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	研究開発振興課		課長:佐原康之		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-6 新医薬品・医療機器の創出等を促進するとともに、医薬品・医療機器産業の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針 (平成22年厚生労働省告示第380号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ヒト幹細胞を用いる臨床研究(以下、「ヒト幹細胞臨床研究」という。)を実施する機関における研究の実施状況、海外における再生医療等に係る指針の整備状況等について調査を行い、調査結果を再生医療推進のための企画・立案に役立てることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ヒト幹細胞臨床研究を実施する全国の大学医学部、研究機関等における研究の実施状況、海外における再生医療等に係る指針の整備状況等について委託調査を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算		16	16	14	14	
		補正予算		▲16	▲8			
		繰越し等						
		計			8	14	14	
	執行額			3				
執行率(%)			0.0%	37.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	実態を把握した機関数	成果実績	機関	-	-	103	100	
		達成度	%	-	-	103		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	調査票を送付した機関数	活動実績 (当初見込み)	機関	-	-	130	-	
						(130)	(130)	
単位当たりコスト	25,846(円/機関)		算出根拠	3,360,000円/130機関(調査票を送付した機関数)=25,846円/機関				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	医薬品等試験調査委託費	14	14					
	計	14	14					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の執行は全て厚生労働省で直接執行しており、全ての支出先を把握している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業については平成23年度においても当初予算の縮減や補正予算の修正減少の対応が図られており、事業の必要性は認められるところであるが、予算と執行の乖離に留意し引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行状況・成果実績等を踏まえ、より効率的に事業を実施してまいりたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
3百万円

(ES細胞やiSP細胞を使用した臨床研究を検討している施設に対し実地調査を行う)



【一般競争入札】

A.株式会社三菱化学テクニサーチ
3百万円

(ES細胞やiSP細胞を使用した臨床研究を検討している施設に対し実地調査を行う)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.株式会社三菱化学テクノロジー			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	審査員給与	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社三菱化学テクノロジー	ES細胞・iPS細胞を用いた臨床研究実施計画についての審査業務	3	3	42.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					